

ふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会

事務局：大代地区公民館 ☎364-8442

新年会に参加して

大代中 三浦 正義

大代地区コミュニティ協議会主催の新年を祝う会が一月八日、大代地区公民館で開催されました。会場は佐藤会長を中心にスタッフ一同が心をこめて参加者を迎える接遇は十年の知己を迎えるような親しみ、ぬくもりを感じ見事でした。

予約の参加者の百三十八名、互いに健勝を祝し笑顔、明るい声はずみ、温もりが会場に溢れる祝賀会でした。

佐藤会長は、皆さまのご理解とご支援をいただいて発展的、充実した活動が推進できみんなが融け合う静穏安全な新年を迎えたことに謝辞をのべ、今後安全で明るい住みよみふるさとづくりのため、実効的な活動をして参りたいと穏やかに温かく力強い挨拶をされました。

ステージには、唄や踊り、飛び入り芸に魅了され、楽しさいっぱい、拍手の止まない会場でした。テーブルには、ビール、日本酒のほか、有志の方のさし入れでタマゴ酒が振る舞われ、又婦人会の方々のご厚意で豚汁が出され、小野屋さんのお弁当も新年にふさわしいものを工夫され、更に東小の校長先生から児童の安全対策についてお話があり、和気藹々、明日に希望が約束される楽しい有意義な一日でした。予定時刻を迎えて顧問高橋さん(西

あいさつは心のふれあい

出会った人と

あいさつしましよ

行政区長)から激励の言葉と万歳の発声がありました。今後は更に一層深い声がかよい合うコミュニケーションを培うために、ご参加各位の力強い協力のもとに実行のある活動を期待したいと結び、万歳の発生に止むことのない拍手がありました。

終わりに会長はじめ役員各位の弛みないご協力を敬意を表し、心からの感謝を申し上げます。どうぞ今後とも変わりないご交誼をお願いします。



新成人の皆様へ

大代西 佐藤 甚六

今年めでたく成人となられた皆さんおめでとう。

この日から社会人として、大人の社会に法律上仲間入りされたわけです。この世に生を享けてから現在まで、両親・恩師・先輩ならびに友人等から教示され、身に付けた事象を胸に秘めて、小さくとも夢を抱きつつ、堅実に自分の人生を切り開いていただきたいと思います。

皆さんの世代の中には、早々と才能を開花させ、社会に感動や勇気を与えてくれる人達も始めています。

スポーツの分野では、トリノ五輪を始め、各種大会の勝利を目指してあります。きつと今日まで、人知れず努力を積み重ねてきたのでしょうか。

形は違っても、若い皆さんには、総じて将来「可能性」を期待せずにはいられません。自分の夢の実現に向けて、努力を続けていってほしいものです。

皆さんの将来には、課題も多くあります。例えば年金です。今は高齢者一人を現役三人強で支えています。人口減少社会の日本で皆さんが四十才になる頃は、二人で支えなくてはなりません。どんな制度にすれば良いのか、皆さんも自分の問題として考えて見てください。

新年を祝う会を終えて

コミュニティ推進部 小野 菊郎

平成十八年新年を祝う会は、一月八日(日)大代公民館に於いて百三十八名(地区住民九六名・婦人会二十四名・育成会五名・来賓十三名)の参加者を経て盛大に開催する事ができました。開催に当たり各区分長・各種団体会長の皆様には、申込の取りまとめ、参加への口こみ等多大なご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

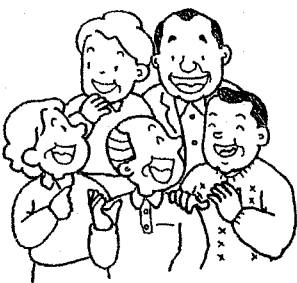
式典では、会長の挨拶、ご来賓のご祝辞、乾杯のご発声の後、懇親会に入

り万歳の三唱で予定通り終了いたしました。

今年は、開催曜日を土曜日から、参加しやすいのではないかと、日曜日に変更いたしました。ところが、今年は寒さがことの外厳しく、急遽東小学校からお借りしたジェットヒーター二基を運転、暖を取りました。又温かい食べ物をお出ししようと、婦人会の方々には、前日から下ごしらえをした豚汁を作って頂き、温めながら皆様に召上がったいただきました。

懇親会では、湧気会、一二三会、第二百寿会様の演技、カラオケでは演歌等美声を観賞させていただきました。出演総数は四十六名でした。この会は、新年を迎え、大代地区住民の皆様が一同に会して、明るい地域づくりのため、コミュニティを円る事を目的に開催しております。

最後に、寒い早朝から会場設営等準備にかかられた婦人会、育成会、コミュニティ推進協議会関係者、公民館の皆様には心より感謝申し上げます。



ご祝儀 お見舞いは 三千円を限度にし

お返し物はしないようにお互い気を配りましよう

夢の生還 (三十九)

大代南 後藤清一

体の調子が悪かった。俺は乗船すると船室に入りすぐ横になった。

船体がゆれ始め静かに動きだす。ドラの音に皆は甲板に並び無言で一点を凝視している。大地との繋がりが切れる苦痛で過ごした四年が次々と回想される。楽しい事など一つもなかった。総てが苦しく哀しい事ばかり。

離れゆく大地を見つめ、不運にしてあの凍土で永久に眠り続ける友に最後の別れを念じ、遠からずの墓参を約した。船尾に走りスクリュウの渦を見、長い航跡を何時までも見ていた。俺は本当に生きて帰れる、まだ全てが信じ難く嘘の様な気がしてならない。

ナホトカの町も遠くかすむようになり始めてダモイの現実を見定めた。

この時である高砂丸のメインマストにスルスルと日の丸が揚がった。

正に日本の領海に入ったのだ。皆で万歳の両手を突きあげる。もう連れ戻される心配もない。苛酷な労働も熾烈な教育もない。二十二才からの数年は正に生き地獄だった。そこから解放されたのだ。俺の青春の総てを費やしてきた恐怖のシベリヤであったが、同時に一抹の淋しさもあった。シベリヤで民主運動赤旗の歌、又種々と労働歌など唄うのはソ連のためではなく、反動分子を批判する目的でもなくひたすら

日本に帰るためのカモフラージュだけだった。

さて俺の体の具合はどうなのか右の手首、中三本の指も動かない。どうなるのか今は自分の体調の快復に専念したい。

今日までは、帰る事だけが優先し、指の骨折は二の次で全ては帰って日本の医者におすがりする外はない。

ねむれぬ夜に早起きし船首に立ち昇り始めた真つ赤な朝日が水平線上を色よく染めている。快晴である、だが日本海の波は高く船はスピードを上げて刻々日本に近づく。この日を皆であるに待ち望んだのに一緒にできなかった彼等を思うと単純に喜べない。全速で走る航跡を見て博多から玄界灘を渡った入隊時の歓送謝辞の中で身命をとって皇国のため戦って参りますと、多賀城駅で誓い、海を渡った我々が捕虜と云う汚名を背負い生きて帰ってくる。

故郷の人達も俺達以上の辛苦を味わった事でしょう。多くの友を失い一緒に帰る事もできなかった同胞達。あの戦争さえなかったら、そして満州に居なかつたら、拉致される事もなかったのに、本当に口惜しい。

丘の連なる白い大地も今は視界になく海鳥だけが船の前後を飛び交う。

続く

ボウリング大会のお知らせ

大代地区コミュニティ
推進協議会主催

■期 日 二月二十五日(土)

■場 所 一兆パーフェクトボウル

■集合時間 午前十時 現地集合

■参加費 一人 千円(2ゲーム)

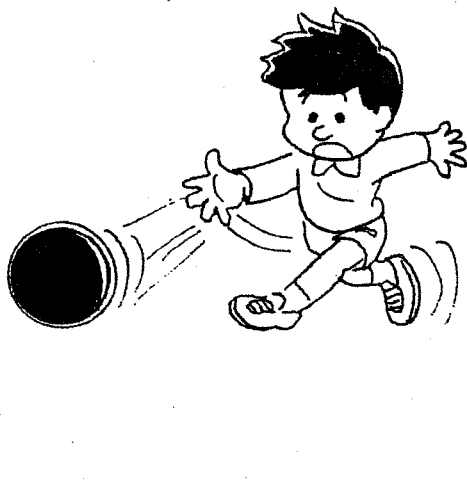
■靴代は当日各自負担下さい

(靴代 三百円)

■申込締め切り 二月十九日(日)まで参加費を添えて大代地区公民館まで申込願います。

参加賞を用意しておりますので町内住民の方々の参加を願っております。

体育部より



俳句

大代西 松浦 富男

洗面の冷たき水の寒の入

着飾って孫の御慶の舌足らず

心頭を滅し初垢離潔よし

生き難き浮世に生きて老の春

煩惱をひきずる余韻除夜の鐘

笠神西 本郷 勝子

初風呂や十七文字にひたりけり

元朝に愛犬トトロ大往生

初夢や父母若き頃のまま

朝夕に玉砂利踏つつ去年今年

寒月や風に吹かれ旅路かな

ふれあい川柳

大代西 藤田 遊子

地震より突風こわし羽越線

投扇に膝を崩して若き妻

飽食にマラソンランナー骨と皮

職退いてパパはパチンコ一年生

無免許の夫は夜も乗せられる

ダイエツト成功しても顔は顔

交際のへたな亭主で妻安心

資格なき天才少女優勝す

交通事故七歩の才をうばいけり